

令和8年9月定例月議会一般質問一覧表

発言 順序	氏 名	質問 方式	件 名
個人 1	8 番 いとうひろし議員	一括	1. 桶狭間ガイドボランティアについて 2. 豊ヶ岡学園「聞け白塔の鐘が鳴る」 3. 地区計画と開発について
個人 2	5 番 浅井たかお議員	一問 一答	1. 子どもたちの遊びの場等は十分確保できているか 2. 南海トラフ巨大地震の減災目標と主な対策は 3. これまでの質問、その後の経緯を問う
個人 3	20 番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. 熱中症から市民の命を守るために 2. 子どもと地域の大人と一緒に給食を食べ、交流できる機会を
個人 4	14 番 三浦 桂 司 議員	一括	1. 各区、各町内会の役員なり手不足について 2. 高齢者見守りサービスについて 3. 南海トラフ大震災発生に備えて
個人 5	15 番 一色美智子議員	一括	1. 健康寿命の延伸を目指した予防医療の推進について 2. エレベーターの防災対策について
個人 6	4 番 中堀りゅういち議員	一括	1. 官製システム移行について 2. デジタルデバイド対策について
個人 7	3 番 鈴木 智 和 議員	一括	1. 平和啓発事業の現状と今後の充実について 2. 糖尿病予防の充実について
個人 8	9 番 服部 龍 一 議員	一括	1. 中学校部活動の地域展開について
個人 9	2 番 青木けんじ議員	一括	1. 家屋の安全性や利便性について 2. 文化財・天然記念物について 3. 教育現場におけるデジタル機器使用状況について
個人 10	10 番 武谷としお議員	一問 一答	1. 今年度上半期における環境施策について

個人 11	18 番 堀内 ちほ 議員	一括	1. 三崎水辺公園について
個人 12	6 番 こんどうのぶお議員	一問 一答	1. 昨今、問題となっているノラ猫の対策を求めて 2. 猛暑日が増える中、児童・生徒の暑さ対策は十分にできているか
個人 13	12 番 林 ゆきひろ 議員	一問 一答	1. 情報公開の改善と市民に開かれた行政運営について 2. 新学校給食センター整備の遅延について
個人 14	19 番 清水 義昭 議員	一問 一答	1. 豊明市役所に来庁するとお金がもらえるのか 2. ふるさと納税制度における流出超過の現状と改善策について
個人 15	1 番 岡島 ゆみこ 議員	一括	1. 国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料について
個人 16	11 番 郷 右近 修 議員	一問 一答	1. 災害時の救命について 2. 選挙の投開票等について
個人 17	7 番 鵜飼 貞雄 議員	一括	1. 技術による行政改革について 2. 子どもの未来への投資について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	2 番 1 号		9 時 18 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 いうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	桶狭間ガイドボランティアについて
要 旨	日頃より、桶狭間古戦場跡地において 16 年間、来場者へ桶狭間の戦いの説明をされている団体があります。この団体は、桶狭間ガイドボランティアの方々です。現在、高齢化による会員減少と新規会員の確保が課題となっています。昨年の来場者も 6216 名に及び多くの方が来場されており、ガイド実績人数 2089 名です。そして、今年度の桶狭間まつり全体の来場者は 5694 名で、古戦場跡地への来場者は 1394 名で 152 名のガイド案内を行いました。 市からの補助金を観光協会からも手厚い補助があるものとお察しいたします。桶狭間古戦場の知名度は非常に高く、本市の貴重な観光資源と認識しています。今年度 4 月から 6 月までに海外からの来場者も 24 名もお越しになりました。今後は更なる支援をお願いしたいと思いますので、そこで質問をします。 ① 桶狭間古戦場関係 3 団体への補助金をそれぞれ教えて下さい。 ② 桶狭間ガイドボランティアへの認識とその効果について見解を教えて下さい。 ③ 桶狭間古戦場まつりへの年間来場者の数年分の推移と感想を教えて下さい。 ④ 古戦場跡地のお手洗の清掃の状況について教えて下さい。 ⑤ 桶狭間ガイドボランティアへの持続可能な補助金等の拡充のお考えは。 ⑥ 桶狭間古戦場跡地をさらに観光資源として活用していくお考えは。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	2 番 2 号		9 時 18 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊 明 市 議 会 議 長 様

豊明市議会議員 いうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	豊ヶ岡学園「聞け白塔の鐘が鳴る」
要 旨	戦時中、貧困や病気で苦しむ人々の救済に全財産を投げ打ち少年らの保護事業の重要性を感じ、県内を奔走し少年保護事業に取り組んでいた加藤先生に感銘を感じ豊田自動車初代会長の豊田利三郎氏が前後町に所有していた約 3 万坪の土地等をトヨタグループの社会貢献として常務の岡本氏に依頼して「豊田・加藤・岡本」の 3 氏の名前から「豊ヶ丘」に名づけられました。初代園長の加藤氏は「かわいそうな少年たちに生きる望みを」という信念の元に園生の教育に邁進し続け昭和19年に亡くなられ、お墓が園内に建てられました。豊ヶ岡かさく園は豊ヶ岡農工学院となり、その後所有者が法務省に移り、豊ヶ岡学園に名称変更をして地域や関係機関・団体の皆様方に支えられつつ、学園生の矯正や社会復帰や更生支援に取り組み87年の歴史に幕を閉じました。一方、庁舎は白塔として親しまれ赤いレンガのトンガリ屋根の上に寮歌にもある「聞け白塔の鐘が鳴る」と歌われた「勤労の鐘」がありました。初代園長の加藤先生は多くの育った卒園生の成長と生末を願い続けていました。そして今、その遺志を次世代へと繋ぎ、魅力ある未来をさらに目指していきたいと思い、下記の質問をいたします。 ① 「勤労の鐘」の由来や存在を記事等でさらに広く市民へ周知をするお考えは。 ② 全財産を使い、地域の為に寄付された土地を財務省から返却相談は可能か。 ③ 豊ヶ岡学園の創業者の遺志を継ぎ地域のために利用する考えはあるのか。 ④ 豊ヶ岡学園跡地の現在において、資産価値をどのように考えているのか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	2 番 3 号		9 時 1 8 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 いとうひろし

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	地区計画と開発について
要 旨	まずは、勅使グラウンドでは現在、調整池改修工事中ですが、この勅使グラウンド・テニスコート・バーベキュー場・弓道場・ターゲットバードゴルフ場・管理棟そして、周回 2.7Km の勅使水辺公園があります。 少し工夫して駐車場を広げて、地域を一体化して喫茶店やレストラン等を誘致して山田グラウンドや約1000坪ある清掃事務所も絡ませて総合運動公園のように民間活力等を導入して委託はできないか、当局のお考えをお聞きします。 医療拠点の医大・遊びの競馬場・観光拠点の桶狭間古戦場跡地・城址公園がありますが、単体としてしか機能しておりません。この3つの拠点周辺に新たな開発案が必要と考えます。また、市民らによる「まちづくりの団体」が設立されました。 そこで、利便性と活性化と協働となる未来を私なりに考え質問します。 1. 勅使総合運動公園についての感想と今後のお考えは。 2. 医大、競馬場、桶狭間の拠点を活かしたまちづくりについて本市のお考えは。 3. 豊山地区開発の民間事業提案書について概要を教えてください。 4. 現在、予定されている計画道路の優先順位と進捗状況は。 5. 地区計画制度を利用した、住民主体の地区計画の進め方について。 6. 今後の地区計画の予定があれば場所と規模を教えてください。 7. 県内 5 番目となる労働者協同組合が市内で設立されたが、ご存じか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	4 番 1 号		9 時 48 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 浅井たかお

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	子どもたちの遊びの場等は十分確保できているか
発 言 事 項 (件名)	未来を担う子どもたちの成長は、すべての親と市民の願いです が、最も重要なことは、のびのびとした豊かな「遊び」の保障で あると思います。
	なぜなら、子どもたちは「遊び」を通して健康な身体をつくり、自立や協働、 コミュニケーション能力など、人としての基本的な能力を身につけていくから です。
	その「遊び」の場として、それぞれの発達段階に応じた公園や遊園地などが 生活圏の中に整備、配置されていなければならないと思います。
	現状と今後の方向について、市としての考えを伺います。
	1. 子どもの成長と遊びの場についてどのように考えているか。
	2. 遊びの場の整備、配置状況等の現状をどう捉えているか。
	3. 保護者や高齢者等のニーズをどのように把握しているか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	4 番 2 号		9 時 4 8 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 浅井たかお

次の事項に関し、一般質問をしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	南海トラフ巨大地震の減災目標と主な対策は
発 言 事 項 (件名)	南海トラフ巨大地震はいつ起きてもおかしくない、といわれながら、幸いにも現在のところその兆候はありません。
	しかしながら、先日発生した二度目の熊本地震や東北の地震を見るにつけ、
	ひとたび巨大地震が起きると甚大な被害が発生するのみならず、震度7～5を
	含む余震が実に数百回、しかも長期にわたって起きることもわかってきました。
	いつ自分たちにその順番が回ってくるか、ほとんどの市民がそんな不安に駆
	られていると思われます。
	市としては、この豊明市で死者、建物損壊等の被害がどのように想定される
	か、また、その減災目標や、それをどのように達成するかなど、市民と共有し
	ながら対策を講じることが求められていると思います。
	いくつか提案もしながら、現状と市の考えを伺います。
	1. 防災計画にもありますが、改めて被害想定をどう設定しているか。
	2. 減災の目標と対策、市民との共有はどうなっているか。
	3. 感震ブレーカー、家具転倒防止、住宅耐震化の現状と取り組みは。
	4. 熊本では生活用水に困っているが、井戸水の活用は検討したか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	3 番 1 号		9 時 20分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8年 8月 10日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	熱中症から市民の命を守るために
要 旨	全国的に熱中症リスクが高まる中、今年4月に気象庁が“酷暑日”を正式に定義しました。熱中症は屋外だけでなく、室内でも静かに進行し命を奪いかねない重大な災害とも言えます。本市でも、熱中症警戒アラートのプッシュ通知、涼み処の設置、クーリングシェルターの指定など、対策を進めていただいていますが、熱中症リスクがさらに高まる傾向は今後も続くと予測されます。 特に、子どもや高齢者は熱中症による重症化・死亡リスクが高い“最重点対象”とも言えます。更に、大規模災害発生後の避難所生活や車中泊を余儀なくされた場合、暑熱環境によっては熱中症が重症化し、災害関連死につながる危険性が高まります。 熱中症から市民の命を守るために、市としての対策強化が必要と考え、質問します。 ①市内における熱中症（疑い含む）による救急搬送の実態について ②保育園や小中学校に通う子どもたちの熱中症対策について ③高齢者の熱中症対策について ④災害時の熱中症関連死ゼロをめざすための対策について ⑤根本的な問題である、気候変動対策について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	3 番 2 号		9 時 20分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8年 8月 10日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	子どもと地域の大人と一緒に給食を食べ、交流できる機会を
要 旨	社会構造の変化、価値観の多様化、災害リスクの高まりなど、子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。こうした状況の中で、子どもが自らの興味・関心を把握し、社会の多様性を理解し、将来の生き方を主体的に選択できる力を育成する「キャリア教育」の重要性は一層高まっています。 第6次豊明市総合計画においても、「地域で子どもを見守る気運を醸成」「地域住民の顔が見える関係を築く」「地域への愛着を醸成」「地域で助けあえる防災体制」など、地域社会のつながりを基盤とした人づくりが重点施策として位置づけられています。 「キャリア教育」の観点からは、子どもが家庭や学校以外の多様な大人と接する機会を得ることの意義は大きく、日常的な活動の中で可能な一つの方法として、給食を活用した地域住民との交流機会を設けることは有効と考えます。食事は、心理的緊張をほぐし、会話を生み、お互いを理解し合う最も身近な場でもあります。 以上を踏まえ、子どもと地域の大人が共に給食を食べ、自然な形で交流できる機会を設けることについて、学校側の負担増とならない運用方法を前提に、①キャリア教育の観点 ②地域コミュニティ再構築の観点 ③教員の働き方改革の観点 からも検討を進めてはどうか。市と教育委員会それぞれの見解を伺います。

種 別	■個人質問 1 番 1 号	受 付	令和 8 年 8 月 10 日 9 時 1 0 分
質問方式	■一括質問一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	各区、各町内会の役員なり手不足について
要 旨	豊明市を支えていただいている各区の区長さんや町内会長さん、民生委員さんや消防団員さんなどの、なり手不足が顕著である。 共働きの増加や単身世帯の増加など、社会情勢、高齢化も重なり、各区だけをお願いするだけでは、限界に近付いている町内会もある。 わたしの町内も 3 年程前に、日系の 35 歳の女性が町内会長さんを受けていただいた経緯がある。 以下の点などについて伺う。 1、 町内会長が選任できない場合について。 2、 町内会の加入義務やゴミ出しについて。 3、 回覧板や募金方法について。 4、 町内の老人会や婦人会、子ども会の加入率低下について。

種 別	■個人質問 1 番 2 号	受 付	令和 8 年 8 月 10 日 9 時 1 0 分
質問方式	■一括質問一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	高齢者見守りサービスについて
要 旨	日本の平均年齢は 1960 年で 29 歳。1990 年には 37 歳に、2025 年には 49 歳と上昇している。この数字で示されているように高齢化が進んでいる。 超高齢化時代に備えて、出来る事は何か、 政府統計によれば、核家族化に伴い、自宅で亡くなられた一人暮らしの人は、全国で 7 万 6, 941 人であり、警察が取り扱った死者数の (20 万 4562 人) の 4 割近くに上る。 死後 8 日以上経過して発見された人「孤独死」が 2 万 2, 222 人となっている。ベンチャー企業が、LINE を活用した、見守りサービスを始めた自治体もある。 豊明市の現状と今後の対応を伺う。 1、 豊明市の人口別の高齢者数は。 (65 歳～70 歳、70 歳～75 歳、75 歳 80 歳、80 歳～85 歳、85 歳以上) 2、 豊明市の高齢化率のピークは何年か。 3、 豊明市の高齢者見守りサービスの現状は。 4、 身寄りのない一人暮らしの高齢者は把握しているか。 5、 重症な疾患を抱えている高齢者は何名ほどか。

種 別	■個人質問 1 番 3 号	受 付	令和 8 年 8 月 10 日 9 時 1 0 分
質問方式	■一括質問一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	南海トラフ大震災発生に備えて
要 旨	議員になって、東海地震について、東南海地震について、南海トラフ地震の対応について、大震災発生前、発生中、発生後の豊明市の対応を、継続して質問している。 熊本地方で、ふたたび大震災が発生して、甚大な被害が出て全国から支援の輪が届いているが、南海トラフ大震災が発生した場合、被災地が広域となり、当初は思いうような支援を受けられないことが想定される。 以下について豊明市の考え、対応を伺う。 1、 備蓄と通信対応について。 2、 災害関連死を防ぐ対応について。 3、 災害対応の見直しについて。 4、 車中泊対応、減少する給油所について。 5、 感震ブレーカー(密集地の火災対応)について。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 0 日
	5 番 1 号		1 1 時 3 9 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 0 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	健康寿命の延伸を目指した予防医療の推進について
要 旨	人生１００年時代を迎え、医療は“治す”医療から、予防する医療へと大きく転換しています。 生活習慣病やがんは、健診や生活習慣の改善によって、発症や重症化を防ぐことができる病気です。 市民の命を守り、健康寿命を延ばし、誰一人取り残さないためにも、予防医療の推進は本市にとって極めて重要なテーマです。 そこで伺います。 １、 健康寿命の延伸に向けた予防医療について、本市はどのような基本的考えを持っているのか、市の見解を伺う。 ２、 特定健診やがん検診、健康増進イベントの受診率や参加率の推移をどのように分析しているか伺う。 ３、 未受診者への対応について伺う。 ４、 若い世代への健康教育について伺う。

5、 重症化予防の充実について伺う。

6、 とよあけ健康大金星マイレージ事業の現状と今後について伺う。

7、 女性の健康支援について伺う。

種別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受付	令和 8 年 8 月 1 0 日
	5 番 2 号		1 1 時 3 9 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 0 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	エレベーターの防災対策について
要 旨	
	近年、地震や停電で発生した際に、エレベーター内に閉じ込められる事故が全国で相次いでいます。
	豊明市内でも公共施設や集合住宅に多くのエレベーターが設置されており、市民の安全を守るためには、平時からの備えが欠かせません。
	そこで伺います。
	1、停電・地震時の閉じ込め防止対策の現状について
	停電時に自動的に最寄りの階へ停止する「地震管制運転装置」や「戸開走行保護装置」等の安全装置の整備状況について伺う。
	2、エレベーターの停止や閉じ込めなど、これまで本市における状況を伺う。
	3、市役所庁舎で地震や停電などによりエレベーターの停止や閉じ込めが発生した場合の対応について伺う。
	4、閉じ込めが発生した場合の対応マニュアルの作成や訓練の実施状況

について伺う。

5、エレベーター内にエレベーター用防災チェアを設置する考えに
ついて伺う。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	6 番 1 号		1 2 時 3 9 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 中堀りゅういち

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項	官製システム移行について
要 旨 -----	
本年 3 月 24 日付の朝日新聞朝刊に、「官製システム、自治体置き去り 統一仕様へ、移行ありきの『政府クラウド』」と題された記事が掲載されました。この記事では、国（デジタル庁）が主導する地方自治体システムの「標準化」および「ガバメントクラウド」への移行事業において、国側の専門性不足や現場を無視したトップダウンの手法により、全国の自治体が多大な混乱と業務負担を強いられてきた実態が克明に報じられております。本市におかれましては、このガバメントクラウドへのシステム移行が進行中であると伺っております。この度の移行は、本市におけるデジタル化推進の重要な一歩であると認識しておりますが、その一方で、当初期待されていた「維持管理コストの削減」「住民サービスの向上」「職員の負担軽減」といった目的が、現時点でどの程度達成されているのか、また、同記事で指摘されているような、運用経費の増加や仕様書改定による手戻りといった課題が本市にもたらした影響について厳格な総括と検証を行うことが不可欠であると考察いたします。 つきましては、ガバメントクラウドへのシステム移行作業における現在の運用実態について、見解を伺います。 1：移行完了後の実コストの検証と、将来的な維持管理費の抑制策をお願いいたします 2：標準化システム導入に伴う現場職員の業務効率の変化についてお願いいたします 3：現在、民間ベンダーの元でシステム運用が為されているのでしょうか 以上	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 10 日
	6 番 2 号		1 2 時 3 9 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 10 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 中堀りゅういち

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項	デジタルデバイド対策について
要 旨	-----
行政サービスの DX が急速に進展する中で、スマートフォン等のデジタル機器を所有しない、あるいはその操作に十分な理解を得られない市民の皆様が、行政手続きから事実上、不便な状況に置かれてしまう「デジタルデバイド」の懸念が、課題となっております。本市におきましても、これまで社会福祉協議会等と連携したシニア向けのスマートフォン体験講座の開催でデジタル機器への習熟を促す取り組みや、とよあ券のデジタル化におけるスマートフォン利用への意図的な誘導などは理解しております。しかしながら、市民の皆様の格差を完全に埋めるには、どうしても不十分であると考察いたします。豊明市デジタル・トランスフォーメーション推進基本方針においても『デジタル技術を利用する場合は、高齢者など「誰もが使いやすいか」、身近に「支援する仕組みはあるか」利用できない方への「代替手段があるか」など、デジタルに不慣れな方を含め市民全員が利用できるように、デジタルデバイド対策についてもしっかり用意しておく必要があります。』と明記されております。行政サービスの利便性が向上する一方で、一部の市民が不利益を被るような事態を招かないためにも、本市としての見解をお伺いいたします。 1：デジタル機器の利用に困難を抱える市民において、想定される具体的な不具合やリスクをお願いいたします 2：デジタルデバイド対策の具体的な進捗状況と、今後の展開についてお願いいたします 以上	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 2 日
	7 番 1 号		1 1 時 2 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 2 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鈴木 智和

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	平和啓発事業の現状と今後の充実について
要 旨	戦後 8 1 年が経過する中、戦争を体験した世代が年々少なくなる中、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代へ継承していくことは、ますます重要になっています。本市では毎年、原爆パネル展として「原爆と人間展」のパネル展示を開催するなど平和啓発事業に取り組んでいますが、社会情勢や世代の変化を踏まえると、より多くの市民、とりわけ子どもや若い世代が平和について考える機会づくりが求められています。また、戦争の記憶を風化させることなく、未来へ語り継いでいくためには、現在の取り組みを継続するとともに、時代に応じた手法を取り入れながら、平和啓発の充実を図っていく視点も必要であると考えます。そこで、本市が実施している平和啓発事業の取り組み状況や効果、課題を確認するとともに、広島県・広島市が実施している原爆や平和に関するパネル、VR ゴーグルなどの貸し出し制度も参考に、本市に適した平和啓発事業の充実について、市の考えを伺います。
	1. 平和啓発事業の取り組み状況について
	2. 現在の平和啓発事業の効果と課題について
	3. 平和啓発の手法の充実について
	4. 今後の平和啓発事業の充実について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 2 日
	7 番 2 号		1 1 時 2 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 2 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鈴木 智和

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	糖尿病予防の充実について
要 旨	糖尿病は自覚症状が少ないまま進行し、重症化すると人工透析や心筋梗塞、脳卒中など重大な合併症につながる恐れがあることから、発症予防や重症化予防が重要です。
	本市では特定健診や保健指導など糖尿病予防に取り組まれています。健診結果を生活習慣の改善や健康づくりに生かしていただくための情報発信も重要と考えます。
	また、会社の健康診断を受ける現役世代にも、健診結果を健康づくりに生かしていただくための周知が重要です。
	そこで、糖尿病予防の取り組み状況や健診結果を活かした健康づくりについて確認するとともに、国立健康危機管理研究機構が公開する糖尿病リスク予測ツールの活用、市ホームページやLINE公式アカウントによる周知、健康相談や医療機関への受診につながる情報発信について、市の考えを伺います。
	1. 糖尿病予防の取り組みについて
	2. 健診結果を活かした健康づくりについて
	3. 糖尿病リスク予測ツールの活用について
	4. 健康相談・受診につながる情報発信について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 2 日
	8 番 1 号		1 1 時 3 0 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 2 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 服部 龍一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	中学校部活動の地域展開について
要 旨	少子化などの社会情勢や学校における働き方改革が進む中、以前と同様の体制で学校部活動を運営していく事が難しくなってきました。今後そのような状況下でも、子どもたちが生涯にわたって、スポーツや文化芸術活動に親しむ機会を確保するためには、学校と地域との連携、協働により、子どもの活動の場として新たな「地域クラブ活動」へ移行する取り組みは、不可欠であると考えます。そこで、本市における、部活動の地域移行についてお伺いします。
	1. 部活動の必要性について
	2. 保護者等への説明会について
	3. 部活動と地域クラブとの違いにつて
	4. 指導員の募集について
	5. 今後のスケジュールについて
	6. 地域展開される部活動の種類について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和8年 8月 12日
	9番 2号		12時 12分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8年 8月12日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 青木 けんじ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	文化財・天然記念物について
要 旨	豊明市内における伝統文化、天然記念物の保全やその魅力発信
	などは、次世代に向けて維持・継承するためにも重要なことだと
	考えます。そこで次の点について伺います。
	1. 市内の文化財・天然記念物の現状について
	2. 魅力発信・集客などについて

種別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受付	令和 8 年 8 月 12 日
	10 番 1 号		12 時 14 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 12 日

豊明市議会 議長 様

豊明市議会議員 武谷 としお

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発言事項 (件名)	今年度上半期における環境施策について
要 旨	イラン情勢をはじめとする中東地域の緊迫化を受けて、ナフサの供給不安や価格高騰への懸念が払しょくされていない状況が見受けられる。また、近年夏に顕著な高温を記録する都市が頻発しており、40℃を超える気温が毎年のように観測されており、今年の4月に最高気温が40℃以上の日の名称を「酷暑日」と気象庁は決定をしました。生活環境が厳しくなる状況を受けて、本市の環境施策についてお伺いします。
	1、下水道の緊急点検に対する本市の対応について
	2、市指定のごみ袋の状況と中東情勢について
	3、ごみ集積場におけるカラス対策について
	4、ため池ブルーカーボン事業の調査研究について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 3 日
	1 1 番 1 号		1 5 時 4 1 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 13 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 堀内 ちほ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	三崎水辺公園について
要 旨	2024年から工事を進めてきた三崎水辺公園の改修工事も終わり、 今年春より公園は利用可能となりました。
	遊具の改修、園路舗装の改善、駐車場の増設など、とても使いやすくなり、
	多くの市民の「憩いの場」となりました。
	今年の夏の暑さは尋常ではありません。
	そのため、犬の散歩、健康増進のためのウォーキングなどを夜間にされる方が
	多くいらっしゃいます。
	安全安心に公園を利用させていただくために、今後の公園の管理についてを
	質問させていただきます。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 14 日
	12 番 1 号		9 時 33 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 14 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 こんどう のぶお

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	昨今、問題となっているノラ猫の対策を求めて
要 旨	先日、ある方が「私の隣の空き家でノラ猫がこどもを生んでいます」と連絡がありました。写真を見ると4匹の子猫が母猫の乳を吸っていました。また地域で聞き取りをした所ではフン、尿の被害春の深夜での鳴き声が多々あることが分かりました。ノラ猫の問題は身近な地域の問題としてあります。 猫の繁殖力はすさまじく、1回の交尾でほぼ確実に妊娠、平均4匹から5匹程度を出産し、その子猫たちが半年もたたずに成熟しネズミ算式に増えていきます。1年後には50匹から70匹に増えることもあります。 また、他市町では猫に関する条例等もあり啓発がされています。行政、地域の問題・課題としてすぐに取り組む必要があると考えます。
	1. 実態・課題の調査等について
	2. 先進自治体の状況等について
	3. 対策の検討・提案等について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 4 日
	1 2 番 2 号		9 時 3 3 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 4 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 こんどう のぶお

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	猛暑日が増える中、児童・生徒の暑さ対策は十分に できているか
要 旨	猛暑日とは最高気温が 3 5 度以上、酷暑日とは最高気温が 4 0 度以上になることです。今年の 8 月 3 日時点で、日本国内のいづ れかの地点で最高気温が 4 0 度以上を観測した日数は計 9 日間ありました。 当市においても 7 月の夏休み前にも 3 7 度以上の日が複数あったと考えられ ます。9 月上旬はまだ残暑もきびしく、3 7 度を超える日が絶対にはないとは いえません。夏休みには児童クラブの事業もあり特に注意が必要であります。 他市町では体育館の屋根に遮熱塗装などがされている事例も多々あります。 学校の教室、体育館、武道館にはここ数年でエアコンが設置されていますが それだけで十分な教育環境が保たれているのでしょうか。そこでお聞きします。
	1. 教室等の教育環境について
	2. 体育館の教育環境について
	3. 配膳室、その他の教育環境について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 4 日
	1 3 番 1 号		9 時 5 7 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 4 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 林 ゆきひろ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	情報公開の改善と市民に開かれた行政運営について
要 旨	-----
	行政運営において、情報公開は市民の理解と信頼を支える重要な基盤です。
	市民が行政の取り組みを適切に判断し、評価できるようにするためにも、透明
	性の確保は、健全な行政運営に欠かせません。特に本市においては、指定管理
	者制度の導入や民間活用の事業が増えている中で、公開の基準や考え方が明確
	であることは、市民サービスの質や公平性にも直結します。情報公開への対応
	は、行政の説明責任を果たす上で重要な要素であり、制度の改善や見直しが必要
	と考える点も見受けられます。
	今後の対応や運用の在り方について、以下の点を質問します。
	1．2024 年 5 月 31 日に出された部分開示決定の取消し通知について
	2．指定管理者制度における情報公開について
	3．市が補助する団体に対する情報公開について
	4．審査を含めた標準処理期間について
	5．今後の対応、改善策について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 4 日
	1 3 番 2 号		9 時 5 7 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 4 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 林 ゆきひろ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	新学校給食センター整備の遅延について
要 旨	-----
	新学校給食センター整備事業について、工事の遅れにより開業時期が令和9年9月から令和10年4月へ延期されとのことです。本事業は建設・運営を含めた契約額が約100億円に及ぶ非常に大規模な事業です。また、学校給食は、子どもの健康、教育に直結するだけでなく、地域の農業や経済にも影響を与える重要な施策であり、市民への説明責任を適切に果たすことが求められます。 そこで、本事業における遅延の原因、追加費用、現行調理場の状況など、今後のリスク等を確認する必要があるため、以下について質問します。 1. 遅延の原因は 2. 延期による追加費用の見込みと財政影響は 3. 現行給食センターの延長運用の安全性・衛生面は 4. 保護者・学校への情報提供、説明は ----- -----

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 4 日
	1 4 番 1 号		1 1 時 4 7 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和8年8月14日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清 水 義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	豊明市役所に来庁するとお金がもらえるのか
要 旨 本市では、市外から相談に来た生活困窮者にお金を渡すので しょうか。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 4 日
	1 4 番 2 号		1 1 時 4 7 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和8年8月14日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清 水 義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	ふるさと納税制度における流出超過の現状と改善策について
要 旨 本来であれば、本市の住民は居住地である本市に納税をする義務があるが、ふるさと納税制度は納税者が自由意思で納税先を選択することができることとなっている。 本市においてはこれまで、決算審査等において控除額が寄付額を上回る流出超過の状況である旨が報告されている。 そこで、本市における制度運用の認識を確認するとともに、課題や対策について以下の点からお聞きする。 1. 制度開始から今日までの、 a) 本市への寄附額（流入額） b) 寄付に対する返礼品や事務経費等の支出額 c) 本市における控除額（流出額） 2. 寄附により実現した施策及び寄付金活用状況の評価 3. 寄附額を増加させる施策 4. 控除額を減少させる施策	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 4 日
	1 5 番 1 号		1 2 時 4 2 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 4 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 岡島 ゆみこ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	国民健康保険税、後期高齢者医療保険料及び介護保険料について
要 旨	国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療は、私たちの生活を
	支える重要な社会保障制度である。一方で、それぞれ制度や仕組
	みが異なり、国・県・市の役割も複雑であることから、市民にとって制度や保
	険税・保険料の決まり方を理解することは容易ではない。
	市民が制度を正しく理解し、社会保障制度を身近なものとして捉えることが
	できるよう、情報提供や説明のあり方について伺う。
	1，各保険について、保険税・保険料が決定される仕組みについて
	2，これらの制度について、市民への情報提供・説明の現状について
	3，保険税・保険料の負担を将来的に適正化にするため、市民と行政が取り組
めることについて	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 7 日
	1 6 番 1 号		1 0 時 5 3 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 1 7 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	災害時の救命について
要 旨	深刻な災害、特に地震の被害は医療機関にも及ぶ。平常時の治療が受けられないことが即、命の危険につながるのが透析で、発災から 1 日、2 日で手が打たれる必要がある。大規模な地震が起きた時に、透析を受けることが可能な遠隔地への避難の重要性が際立ってきていると感じるが、災害全体のなかではまだあまり注目されていないように思うので、取り上げた。
	○豊明市で透析を受けて生活している人はどのくらいいるか
	○市内の透析を行う医療機関の災害の時の業務継続の対策と、継続できないときの対策がどのようなになっているか
	○医療機関に対して自治体が連携することについて

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和 8 年 8 月 1 7 日
	1 6 番 2 号		1 0 時 5 3 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和8年 8 月 1 7 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 郷右近修

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	選挙の投開票等について
要 旨	選挙の課題の一つとして投開票の実務の負担軽減がある。2024年に実施された市長・市議会選挙の電子投票がかつてのような問題が起きず、近隣の自治体でも2027年4月の統一地方選挙で実施する(予定の)自治体が出て来た。特に開票作業にかかる時間の短縮・省力化を目的に、これから広まると思われる電子投票について伺う。
	○開票にかかる人員と時間について
	○かつての電子投票の失敗とここ数年の電子投票の様相について
	○電子投票の向き、不向きについて
	○投票のときの課題について
	○公正な選挙の担保について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和8年8月17日
	17番 1号		11時 18分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和8年8月17日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	技術による行政改革について
要 旨 -----	
人口減少や少子高齢化、職員不足、災害への備え、公共施設・インフラの老朽化など、行政を取り巻く課題が複雑化する中、限られた人員と財源で持続可能な行政運営を実現するためには、AI、ドローン、デジタルツイン等の先端技術を積極的に活用し、行政サービスや業務のあり方そのものを変えていく必要があると考えます。	
そこで、先端技術を活用した行政改革について伺います。	
1. AIを活用した業務の効率化、市民サービスの向上について	
2. 24時間型の行政案内・相談支援について	
3. ドローンを活用した災害対応や公共施設・空き家等の状況把握について	
4. 防災、交通、人口動態等の施策検討に活用するデジタルツインについて	
5. 先端技術を活用していくための推進体制及び将来的なビジョンについて	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	令和8年8月17日
	17番 2号		11時 18分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

令和8年8月17日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 鵜飼 貞雄

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	子どもの未来への投資について
要 旨	
	子どもは豊明市の未来そのものであり、子どもたちが安心して成長できる環境を整えることは、将来のまちづくりへの重要な投資であると考えます。
	子どもを取り巻く環境について、食、居場所づくりなど「子どもを守る」施策に加え、子ども自身が自ら考え、挑戦できる環境を整えることが重要である。
	
	そこで、以下の点について伺います。
	
	1. 「まごころサポート便」の取り組みについて
	2. 部活動の地域展開を踏まえ、スポーツ、文化等、子どもたちが多様な活動に参加できる機会の確保・充実について
	3. 公園、学校施設の開放を含め、安心して過ごせる居場所づくりについて
	4. 中学生・高校生等の提案を実際の地域づくりにつなげる「子どもチャレンジ予算」等、子どもが主体的に挑戦できる仕組みについて
	
	